

【環境放射線等広域調査(PAモニタリング)】

農畜水産物・海水に含まれる放射性物質の濃度

および環境放射線の測定結果

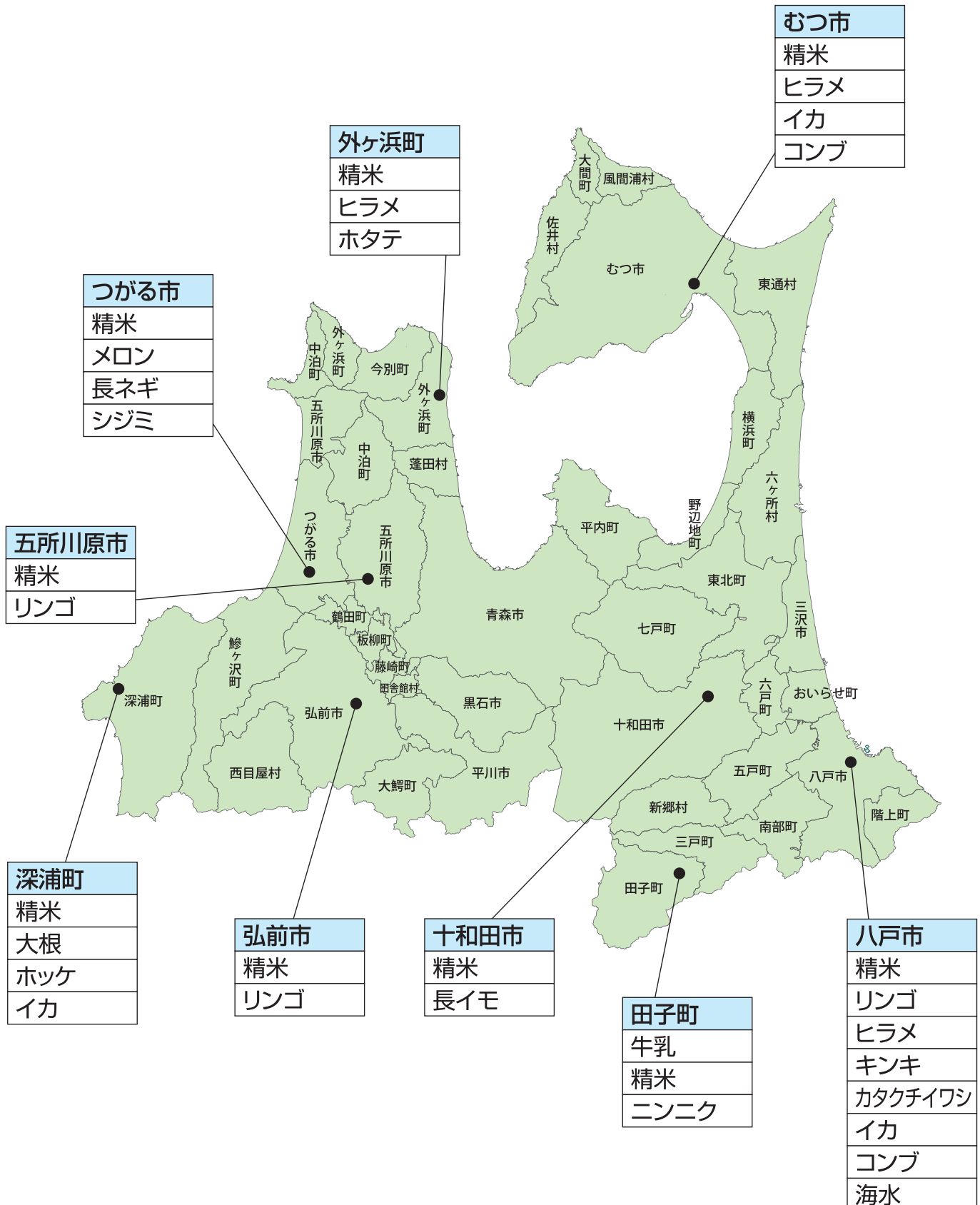
(2025年度第2四半期)

日本原燃株式会社

1. 調査概要

「環境放射線等広域調査(PAモニタリング)」は、青森県と日本原燃が六ヶ所村および周辺市町村で実施している「環境放射線等モニタリング」とは別に、広域的な環境放射線や放射能の状況を確認し、県民の皆さまの不安を軽減することを目的として、第三者機関である「公益財団法人 日本分析センター」に委託して実施したものである。

【環境放射線等広域調査における環境モニタリング地点図】



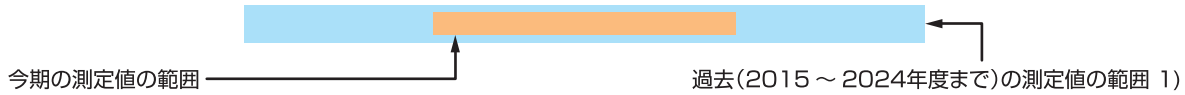
2. 調査結果

2025年度第2四半期の調査結果は「過去の測定値と同程度であり、日本原燃の施設による影響はないものと考えられる」と評価されました※

※ 調査結果は、学識経験者・各自治体関係者で構成されるPAモニタリング委員会（2026年3月開催）において審議・評価されました

(1) 農畜水産物・海水に含まれる放射性物質の濃度（2025年度第2四半期）

グラフの見方



【記号の解説】

「ND」は定量下限値(測定条件や精度を一定の水準に保つために定めている値)未滿を示しています。

「△」は今四半期分析対象外を示しています。

1) 調査年度の前年度までの10年間(2015～2024年度)における「最小値～最大値」を示す。

ただし、福島第一原子力発電所の事故の影響と考えられる測定値については、過去の測定値の変動幅の設定に用いていない。

2) 「ウラン」はウラン234、ウラン235、ウラン238の合計値を示しています。

3) グラフは、広い数値範囲におけるデータの変化を示すため、対数目盛(1目盛ごとに数が10倍ずつ増加)で表示しています。

◇ 「ベクレル」とは、放射性物質が放射線を出す力の強さを表す単位です。

試料の種類	採取地域	主な測定核種 2)	2025年度第2四半期測定結果	過去の測定値との比較 3)						単位	
				0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10		100
畜産物	牛乳	田子町	セシウム137	ND	ND						ベクレル/L
			カリウム40	47							
			ウラン	ND	ND						
米	弘前市	セシウム137	ND	ND							ベクレル/kg
		カリウム40	29								
		ウラン	ND	ND							
		炭素14	85								
	八戸市	セシウム137	△								
		カリウム40	△								
		ウラン	△								
		炭素14	△								
	五所川原市	セシウム137	ND	ND							
		カリウム40	23								
		ウラン	ND	ND							
		炭素14	84								
	十和田市	セシウム137	△								
		カリウム40	△								
		ウラン	△								
		炭素14	△								
むつ市	セシウム137	△									
	カリウム40	△									
	ウラン	△									
	炭素14	△									

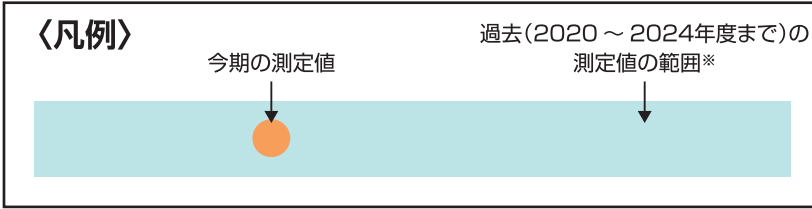
試料の種類		採取地域	主な 測定核種 2)	2025年度 第2四半期 測定結果	過去の測定値との比較 3)							単位	
					0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100		1000
貝類(湖)	シジミ	つがる市	セシウム137	ND	ND								
			カリウム40	20									
			プルトニウム239+240	ND	ND								
			ウラン	0.85									
魚類 5)	ヒラメ	八戸市	セシウム137	ND	ND								
			カリウム40	140									
			プルトニウム239+240	ND	ND								
			ウラン	ND	ND								
			トリチウム	ND	ND								
	むつ市	セシウム137	△										
		カリウム40	△										
		プルトニウム239+240	△										
		ウラン	△										
	外ヶ浜町	セシウム137	△										
		カリウム40	△										
		プルトニウム239+240	△										
		ウラン	△										
	ホッケ	深浦町	セシウム137	△									
			カリウム40	△									
			プルトニウム239+240	△									
			ウラン	△									
	キンキ	八戸市	セシウム137	△									
			カリウム40	△									
			プルトニウム239+240	△									
ウラン			△										
トリチウム			△										
カタクチイワシ	八戸市	セシウム137	ND	ND									
		カリウム40	130										
		プルトニウム239+240	ND	ND									
		ウラン	0.21										
		トリチウム	ND	ND									
頭足類	イカ	八戸市	セシウム137	△									
			カリウム40	△									
			プルトニウム239+240	△									
			ウラン	△									
			トリチウム	△									

ベクレル
/kg

試料の種類		採取地域	主な 測定核種 2)	2025年度 第2四半期 測定結果	過去の測定値との比較 3)							単位	
					0.0001	0.001	0.01	0.1	1	10	100		1000
頭足類	イカ	むつ市	セシウム137	△									ベクレル /kg
			カリウム40	△									
			プルトニウム239+240	△									
			ウラン	△									
		深浦町	セシウム137	△									
			カリウム40	△									
			プルトニウム239+240	△									
			ウラン	△									
貝類(海)	ホタテ	外ヶ浜町	セシウム137	ND	ND								
			カリウム40	83									
			プルトニウム239+240	ND	ND								
			ウラン	0.36									
海藻類	コンブ	八戸市	セシウム137	△									
			カリウム40	△									
			プルトニウム239+240	△									
			ウラン	△									
		むつ市	セシウム137	△									
			カリウム40	△									
			プルトニウム239+240	△									
			ウラン	△									
			トリチウム	△									
水	海水	八戸市	セシウム137	ND	ND							ミリベクレル /L	
			プルトニウム239+240	ND	ND								
			ウラン	79									

(2) 環境放射線の測定結果(2025年度 第2四半期)

- ◇環境放射線とは生活環境中にある放射線を指します。
- ◇測定結果において地域で差があるのは、大地を構成している土壌や岩石に含まれる「自然の放射性物質」の種類や量などが異なるためです。
- ◇「グレイ」とは、物質が吸収した放射線の量を表す単位です。(マイクログレイはグレイの100万分の1)



※過去の測定値の範囲は、調査年度の前年度までの5年間(2020～2024年度)における測定地点ごとの最小値～最大値までの範囲です。

単位：マイクログレイ/91日

測定地点	70	80	90	100	110	120	130	140	2025年度 第2四半期 測定値	過去の 測定値の範囲*
弘前市									105	95.8～119
八戸市									94.6	88.3～106
五所川原市									103	86.2～115
十和田市									92.4	90.7～106
むつ市									87.3	83.5～98.6
つがる市									93.8	86.1～110
外ヶ浜町									92.5	79.1～104
深浦町									124	120～136
田子町									94.3	92.2～105